

# 安心安全情報

## 夏の交通安全 県民総ぐるみ運動

### ◆目的

県民ひとりひとりに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

◆期間 7月11日(木)～20日(土)

### ◆運動の重点

脇見・ぼんやりなどの漫然運転追放及び歩行者優先運転の推進など。

市内でも毎日のように交通事故が発生しています。運転手は「車に乗ったその時から」緊張感を持ち、危険を予測する「かも知れない」運転を徹底しましょう。

歩行者は「歩きながらスマホ」等の危険性を自覚し、周囲の安全確認を徹底しましょう。

●問・危機管理課 TEL 23 - 1175

# みんなで学ぶ 子育て広場

## 利用してみませんか？ 「家庭児童相談室」

「ゲームに熱中し、朝起きられない」、「(学校や園に)遅刻や欠席が続いている」、「友達とのつきあいが苦手」、「子どもの発達や障がいが気になる」、「子どもについて手を出してしまう」など、さまざまな相談が寄せられています。家庭児童相談室ではそうした悩みについて話を聞いて、一緒に改善に取り組んでいます。お子さん(18歳未満)について困っていることがありましたら、一度連絡してみませんか。家庭相談員が対応し、必要に応じて関係機関や臨床心理士によるカウンセリングの紹介なども行っています。気軽に相談ください。

◆連絡先 小林市家庭児童相談室

(市保健センター奥の別館2階)

TEL 23-4319

◆相談日 月～金(祝日は除く)

◆時間 9時～16時

## ALTの『英語コラム』

### 自己紹介

～ムハンマド先生～

私の名前はムハンマド・エムラン・ナセリーです。でも皆さんはムハンマド先生と呼んでくれます。私は市内の小中学校で英語指導助手として働いています。英語以外にも、日本語、トルコ語、ヒンディー語、ペルシャ語、パシュトー語が話せます。生徒が英語を使ってコミュニケーションを図ったり、新しいことを学んでいく姿を見て、私が生徒の人生に何か役立っていると思えて、それが私の喜びにもなっています。これからも児童生徒はもちろん、さまざまな年代の人たちに英語を教えていけたらと思っています。日本に来て、小林市に住むことになって本当に良かったと思っています。



## 『メロンばなし』

### フランス人にとっての日本文化



フランスでは相当前から日本に憧れている人が多いです。80年代からテレビではUFOロボグレンダイザーなどが放送されて、私と同じ世代の子どもたちはみんな小学校から帰ったら、ドラゴンボールやポケモンなどを見て、たまごっちやゲームボーイで遊んでいました。そして大人になってもまだ懐かしく思っている漫画を読んだり、アニメを見たりします。だから毎年、ヨーロッパの一番有名な日本文化イベント「ジャパン・エキスポ」がパリで開催されています。日本の文化を紹介するために生け花や剣道の教室などがあって、日本のアーティストもライブをします。